



粟井小だよりの「雄飛の風」

HP: <http://awai-es.city-kanonji.ed.jp>

第5号
観音寺市立
粟井小学校

「何かを学ぶためには、自分で体験する以上にいい方法はない」(アルベルト・アインシュタイン)

5月11日(木)の朝、修学旅行の出発式で、子どもたちに伝えた言葉です。6年生12名は、11日・12日の一泊二日で、楽しみにしていた奈良・京都・兵庫への修学旅行で、多くの事を学び、かけがえのない思い出を作りました。今号は、6年生豆記者たちが、自分たちが体験したことを、自分たちのことばで伝えます。

ぼくは、代表であいさつをしました。「友だちとの交流を深め、なかよく、楽しく過ごすこと」「時間やマナーを守り、事故・ケガなく安全に過ごすこと」をちかいました。朝早くから、おうちの方や先生方が見送ってくれてうれしかったです。(藤目琉碧)



大仏殿はとても大きかったです。一度焼かれて建てかえられたので少し小さくなったと知ってびっくりしました。昔は、もっと大きな大仏殿だったそうです。大仏様も大きかったです。穴ぐりで私は無事に通ることができました。(齋藤愛心)



修学旅行特集



バスの中では、ガイドさんの話を聞いたり、みんなで、たくさんのクイズを出し合ったりしました。バスよいを心配していましたが、だれもようこともなくバスの中でも楽しく過ごせました。(前川あすな)

清水寺に着きました。清水寺は工事中でした。清水の舞台から顔を出して見下ろすと、とても高かったのでこわくなりました。音羽の滝の水は、思っていたより冷たかったです。(伊藤さやか)



奈良公園には、「神の使い」と言われる鹿がたくさんいました。昼食後、その鹿たちにせんべいをあげました。すぐに寄って来て、せんべいを食べてくれました。とてもかわいかったです。(高橋由羽)



清水寺では、仁王像のミニチュアをおみやげに買いました。音羽の滝で水を飲んだものの願い事を忘れてしまったのでもう一度、ならびました。2回目はきちんと願いごとをしました。(行天湊騎)



金閣では、鳳凰(ほうおう)という一番上にある鳥や仏様が足利義光のことをガイドさんがくわしく話してくれました。ぼくは歴史や神話が好きなのでとても勉強になりました。(石村海希)

修学旅行の楽しみの一つが友達といっしょに部屋で過ごすホテルにあると言ってもよいでしょう。部屋はとても豪華でした。私は、夜中の11時過ぎまで起きて、友達と、大笑いしていました。(藤川真優菜)



「清水の舞台から飛び降りる」と言うことわざがあります。思い切った大きな決断をするという意味です。でも、いざ、清水の舞台に立ってみると「ここから本当に落ちたら命はないな。」と思いました。(合田駿斗)

キッズニア甲子園専用の運転免許証を取得できました。やったあ！レンタカーの運転にも挑戦しました。いろいろな職業の体験をして、働く人や、親の苦勞が少しわかったような気がしました。(大平航己)



校長先生がおっしゃっていた「体験してはじめて身につく」ということを学びました。二日間でいろんな体験ができ、とても勉強になりました。キッズニアの体験で、父や母の仕事のたいへんさや苦勞を知りました。(齋藤蒼唯)



キッズニアでは、たくさんの職業体験を友達といっしょにしました。ボイラーを組み立てる仕事、建築作業、ソフトクリームづくり、運転免許を持つての車の運転など、どれも貴重な体験になりました。(増田魅騎)

